

# 健康講座のご案内

「福井ライフ・アカデミー連携」

演題名：「私たちの命を守るワクチン」

日時：令和6年7月13日(第2土曜日) 15:15～16:00

会場：県民健康センター 研修室

講師：がん検診事業部長 松田 一夫

事前の申込は不要です。

子宮頸がん予防のHPVワクチンを当初は7割の女子が接種したものの、副反応の報道によって積極的接種勧奨が差し控えられ、接種率は激減しました。副反応とワクチンの因果関係はないと考えられますし、先進諸国では8割以上が接種を受けています。一方、ワクチンによる健康被害もあります。正しい情報により自分たちを守りましょう。



## ワクチンで予防できる感染症

### ●子ども

Hib感染症、ジフテリア、肺炎球菌感染症、百日せき、B型肝炎、破傷風、ロタウイルス感染症、ポリオ、おたふくかぜ、麻しん、風しん、日本脳炎、インフルエンザ、水痘

### ●大人

Hib感染症、ジフテリア、肺炎球菌感染症、百日せき、B型肝炎、破傷風、おたふくかぜ麻しん、風しん、インフルエンザ、水痘、ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、帯状疱疹、新型コロナウイルス感染症

<https://www.pfizer Vaccines.jp/about/vaccine>

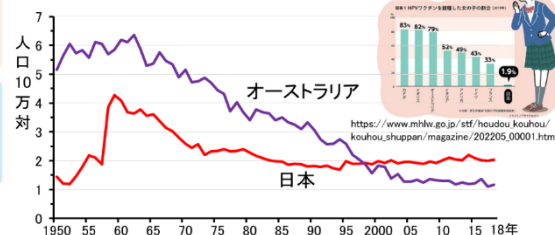
## HPVワクチン接種

- 小学校6年～高校1年相当の女子が対象
- キャッチアップ接種(接種の機会を逃した、誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日の女性も対象)



シルガード9は、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぐ。  
ガーダシルとサーバリックスは、子宮頸がんの原因の50～70%を防ぐ。

年齢調整子宮頸がん死亡率の日豪比較  
(CANCER OVER TIME | IARC より作成)



[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html)

お問い合わせ先：県民健康センター TEL: 0776-98-8000